

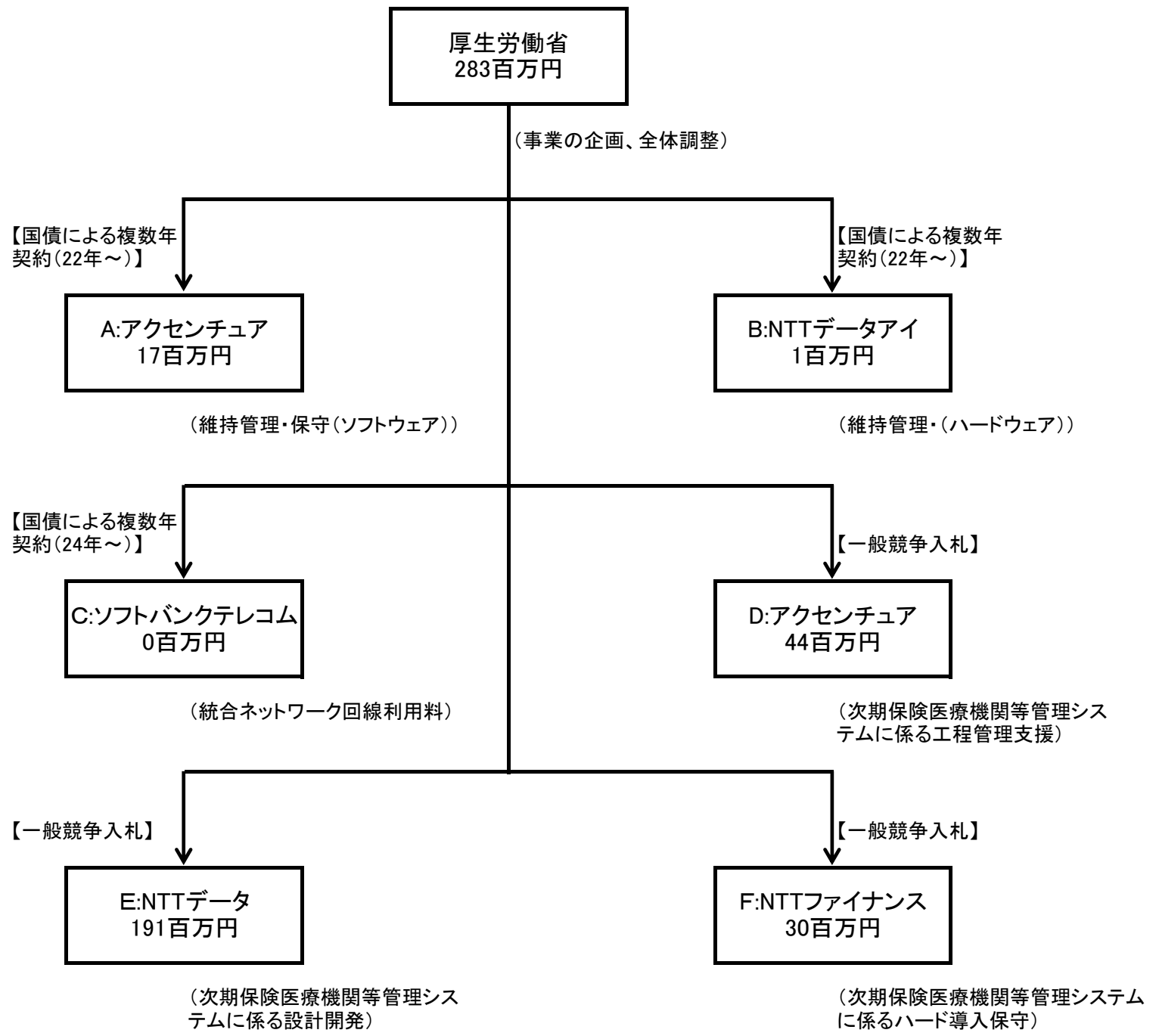
平成25年行政事業レビューシート

(厚生労働省)

事業名	保険医療機関等管理システムに要する経費		担当部局庁	保険局		作成責任者					
事業開始・終了(予定)年度	平成20年度		担当課室	医療課		宇都宮 啓					
会計区分	一般会計		政策・施策名	I-9-1 適正かつ、安定的・効率的な医療保険制度を構築すること							
根拠法令 (具体的な条項も記載)	健康保険法第76条		関係する計画、通知等	診療報酬の算定方法 (平成22年厚生労働省告示第69号)							
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	保険医療機関等からの施設基準等の届出及び申請情報について、地方厚生(支)局等において効率的に管理する。										
事業概要 (5行程度以内。別添可)	保険医療機関等からの施設基準等の届出及び申請情報について、地方厚生(支)局等において効率的に管理する。										
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他										
予算額・執行額 (単位:百万円)		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求					
	予算の状況	当初予算	95	60	320	313	103				
		補正予算									
		繰越し等									
		計	95	60	320	313	103				
		執行額	34	90	283						
	執行率(%)	35.79%	150.00%	88.44%							
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (年度)			
	保険医療機関等からの施設基準等の届出及び申請情報の効率的な管理を目的とする事業であることから、事業の性質上、定量的な成果目標(指標)を明示することは困難。平成24年度末現在で、221千件の保険医療機関等のデータを管理。		成果実績	千件	218	219	221	-			
			達成度	%	100	100	100				
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込			
	保険医療機関等からの施設基準等の届出及び申請情報の効率的な管理を目的とする事業であることから、事業の性質上、定量的な成果目標(指標)を明示することは困難。平成24年度末現在で、221千件の保険医療機関等のデータを管理。		活動実績 (当初見込み)	千件	218	219	221	-			
					( - )	( - )	( - )				
単位当たりコスト	1,281(円/千件)		算出根拠	執行額283/登録件数221千件							
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由							
	維持管理(保守)費(旧)	5	0	新システムが稼働したことによる旧システムに係る維持管理(保守)費の減							
	維持管理(保守)費	0	63					新システムが稼働したことによる維持管理(保守)費の増			
	回線利用料	0	0								
	システム改修費(旧)	0	0	新システム開発が終了したことによる設計開発等に要する経費の減等							
	システム改修費	0	0								
	システム更改費等	308	40								
	計	313	103								

事業所管部局による点検						
	項目			評価	評価に関する説明	
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。			○	診療報酬制度において不可欠な地方厚生(支)局等における保険医療機関等からの届出及び申請情報の管理業務のため、広く国民のニーズがあり、国が実施すべき事業である。	
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。			○	診療報酬制度において不可欠な地方厚生(支)局等における保険医療機関等からの届出及び申請情報の管理業務のため、国が実施すべき事業である。	
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。			○	診療報酬制度において不可欠な地方厚生(支)局等における保険医療機関等からの届出及び申請情報の管理業務のため、優先度が高い事業である。	
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。			○	運用保守、工程管理支援、設計開発、ハード導入保守は一般競争入札又は企画競争である。	
	受益者との負担関係は妥当であるか。			—	—	
	単位当たりコストの水準は妥当か。			—	—	
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。			—	—	
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。			○	個別のシステムの運用保守及びシステム改修等であり、真に必要な最低限のものに限定されている。	
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)			○	一般競争入札による入札差金が生じたため。	
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。			—	—	
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。			—	—	
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。			○	個別のシステムの運用保守及びシステム改修等であり、十分に活用されている。	
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)			—	—	
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
点検結果	執行額については、一般競争入札による結果であり、特段の問題はないと判断。なお、平成24年度末現在で、221千件の保険医療機関等のデータを効率的に管理している。					
外部有識者の所見						
点検対象外						
行政事業レビュー推進チームの所見						
現状通り	本事業の必要性や執行の観点からの評価も概ね妥当であることから、引き続き効率的な執行に努めるべき。					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
現状通り	—					
備考						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成22年	286	平成23年	256	平成24年	225

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。



資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)  
(単位:百万円)

A.アクセント			E.NTTデータ		
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
システム 運用保守費	維持管理・保守(ソフトウェア)	17	システム 設計開発費	次期システムに係る設計開発	191
計		17	計		191
B.NTTデータアイ			F.NTTファイナンス		
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
システム 運用保守費	維持管理(ハードウェア)	1	システム ハード導入保守	次期システムに係るハード導入保守	30
計		1	計		30
C.ソフトバンクテレコム			G.		
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
システム 通信料	統合ネットワーク回線利用料	0			
計		0	計		0
D.アクセント			H.		
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
業務支援	次期システムに係る工程管理支援	44			
計		44	計		0

費目・用途  
 (「資金の流れ」に  
 においてブロックご  
 とに最大の金額  
 が支出されている  
 者について記載  
 する。費目と用途  
 の双方で実情が  
 分かるように記  
 載)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	アクセント	維持管理・保守(ソフトウェア)	17	国債による複数年 契約(22年~)	

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	NTTデータ	維持管理(ハードウェア)	1	国債による複数年 契約(22年~)	

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	ソフトバンクテレコム	統合ネットワーク回線利用料	0	国債による複数年 契約(24年~)	

D.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	アクセント	次期保険医療機関等管理システムに係る工程管理支援	44	1	97.7

E.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	NTTデータ	次期保険医療機関等管理システムに係る設計開発	191	1	98.0

F.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	NTTファイナンス	次期保険医療機関等管理システムに係るハード導入保守	30	1	99.3